

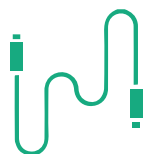


ライブ8Kフレームレート変換、フォーマット変換が可能に

2RUサイズの動き補償付き8Kフレームレートコンバーター。特許取得済み動き補償フレームレート変換アルゴリズムにより高品質な変換を実現。多彩なフォーマット、フレームレート、インターレース/プログレッシブ変換に対応。

MCC-8K 特長

- ライブ8Kフレームレート変換が可能
- Quad Link 12G-SDI入出力に対応
- 50Hzから59.94Hzへの変換が可能
- HDR変換(PQ/HLG/S-Log3/SDR)、色域変換(ITU-R BT.709/BT.2020)に対応
- 32チャンネルエンベデッドオーディオに対応し、リマップ、遅延調整可能
- 音声、タイムコードのパススルー機能を搭載
- 速い動きや繰り返しのディテールの領域でも安定したクリーン出力



自動入力とパススルーによる
PID検出



32チャンネルのエンベデッド
PCMオーディオ



タイムコード処理

MCC-8K // 製品情報

ライブ8Kフレームレート変換が可能なMCC-8K。InSync社が誇る動き補償変換の技術をワークフローに組み込み、シンプルで効率的なインターフェイスでの制御が可能。

世界中に向けた映像提供や配信において、最先端の8Kコンテンツを様々なフレームレートやライブフレームレートに変換する用途で最適。

20年に渡る、InSync社特許取得済みの動き補償フレームレート変換アルゴリズム。その改良と進歩により、スムーズな動きと非常にクリアな8Kビデオコンテンツの生成を実現。高品質の変換が求められる、世界中での8K配信等に最適。

製品仕様

ビデオフォーマット

- 8K (4320p):50/59.94p

ビデオ入力(SDI)

- 8K Quad Link 12G-SDI:BNC x4

ビデオ出力(SDI)

- 8K Quad Link 12G-SDI:
BNC x 4
- モニタリングを目的とした
4K Single Link ダウンコンバート

自動入力検出

- SMPTE ST 2082-12 (2SI)
- ITU-R BT.2020 カリメトリー

オーディオ

- 32チャンネルのPCMエンベデッド
オーディオを通過
- オーディオチャンネルのリマッピング
- オーディオトラッキング遅延
- オーディオゲインコントロール
- オーディオトーンとサイレンスの挿入

ゲンロック入力

- BB:2値または3値同期:
0.3Vp-p, 75Ω, BNC×2、ループスルー
(未使用の場合は75Ω終端抵抗で終端)
- 調整可能な H/Vオフセットにより外部
基準にロック

コントロール

- ショートカットキー付きフロントパネル
- ビデオコンフィデンスモニター
- 内蔵Webコントロール

インターフェイス

- イーサネット:10/100/1000
BASE-TX RJ-45 x 1

温度/湿度

- 0° C to 40° C/30% to 90%
(結露なし)

消費電力

- 100V AC to 240V AC/200W

寸法/重量

- 431(W) x 100(H) x 410(D)mm
- 約 7kg

タイムコードの処理



8Kおよび4Kフォーマット間
の変換



世界トップレベルの
動き補償



専門家向けの
ハードウェア



シンプルな
インターフェイスとセットアップ